

巨大で幻想的な花々で雇用を創出 スーパーフラワーインストラクター 養成講座開始

スーパーフラワー協会

被災した女性起業家たちの
思いが事業に結実

直径70cmを超える巨大で幻想的な花々。赤やピンク、白に咲き誇り、



幻想的な雰囲気と心に奪われる紙でできたスーパーフラワー

見る人たちを夢の世界にいざなう。紙でできた「スーパーフラワー」が人気だ。「スーパーフラワー」は、一般的なスーパーフラワーとは異なり、高級紙を花びらや葉の形に切り取ったパーツを組み合わせて立体的に仕上げ

る。型紙や紙の扱い方など、特殊な手法として特許出願中だ。

開発のきっかけは2016年の熊本地震。被災したウェブデザイナーやカメラマンなどの女性個人事業主が、仕事の幅を広げることを目的に一般社団法人スーパーウーマンプロジェクトを立ち上げた。次世代の起業家を創出する「夢アワード」で、自分たちのビジネススタイルを発表。ファイナリストとしてプレゼンする姿を見て、同様に被災した紙や文具の製造販売会社がプロジェクトの思いに共感し、共同事業を開始した。

「いつ何が起るか分からないからこそ、大切な思い出を鮮やかに残していきたい」をテーマに、インターネット上のサイトで制作キットを販売。イベント会場やパーティー会場の装飾も手掛ける中、実際に作品にふれた人たちの「作ってみたい」という要望にこたえてワークショップを導入。19年には、作り方を教える講座やインストラクターを育成する



スーパーフラワー協会代表
宮田幸子氏

スーパーフラワー協会を設立した。スーパーウーマンプロジェクト代表理事で、スーパーフラワー協会代表の宮田幸子氏は「生花と違い、保存できることが強み。インストラクター養成により、女性の仕事を創出していきたい」と夢を語る。

ヘルスケア分野での 指導者育成も開始

インストラクター養成講座は、スーパーフラワーのキット商品全8アイテムの制作技術を身に付け、講師としてワークショップやスクール運営ができる認定証を発行する。フォローアップ講座として、ビジネスマナーやキャリアアップ支援など、講師業初心者でも起業につながるような内容も準備している。

インストラクターの種類は、起業を目指す3級、2級、認定講師などのほか、非営利型も設定。看護師や介護職員の資格取得を想定し、病院や施設のレクリエーション活動で、患者らの創作を支援する役割を担う。

非営利型インストラクターの設定について宮田氏は「脳梗塞のため右半身がマヒした母を介護した経験がきっかけです。介護が必要な人でも自尊心がもてるようなモノづくりを



デザイン性やオリジナル性が高く、各種展示会の装飾でも人気



型紙や紙の扱い方は同協会独自で特許申請中



ワークショップやフォローアップ講座で創作の技術を磨く

手伝えるために、「スーパーフラワー」を広めたいと思いました。片手でも創作できるよう工夫したキットを開発し、患者の意欲を引き出す指導法も伝えていきます」と語る。

非営利型講師養成講座は21年4月スタート。受講時間は8時間で、費用は62000円。

宮田氏は「インストラクター受講者やワークショップ参加者は、創作中は無心に取り組み、作品ができると満足そうな表情を浮かべます。介護が必要な人やリハビリ中の方には、心の開放や癒し効果があると思いますし、完成後は自信が生まれると思います。ぜひ、ヘルスケア分野に取り入れてみてください」とほほ笑む。

COMPANY DATA

スーパーフラワー協会
熊本県熊本市中央区水前寺公園5-23
TEL:096-285-7082
URL:https://superflower.jp